



# CLUB BULLETIN

R. I. 第 2530 地区

いわき勿来ロータリー・クラブ

会長 川口登志雄  
幹事 鈴木 正人  
SAA 赤津 善宣  
会報小委員長 嵐 繁雄

○例会日 毎週水曜日 (12:30 ~ 13:30) ○事務所 いわき市植田町中央一丁目 6 番地の 9  
○例会場 ホテルミドリ 〒 974 - 8261 ホテルミドリ内 TEL0246 - 62 - 3737

第 2575 回 例会 平成 26 年 11 月 5 日 (水・曇)

2014~2015年国際ロータリーのテーマ

## ゲスト

第 2530 地区財団委員会副委員長

橋本 芳 家 様

## ◎会長報告 - 川口登志雄会長

皆さん、今日は。今日 11 月はロータリー財団月間に当ります。早速、本日は地区の財団委員会副委員長の橋本芳家様が当クラブにゲストでお見えになっております。ロータリー財団のいろいろな活動や寄付のお願い等をお話をお聞かせ載きたいと思ひます。また今日は遠方の東京江戸川ロータリークラブの金子栄一様様がメークアップにお見えになられております。姉妹クラブとしていろいろな事業を今後も行いたいという思いを後程お話しして戴くことになっております。金子様宜しくお願いします。それから毎月が会員増強という方針で皆さんには一生懸命に努力して戴いております。お蔭様で 3 名様程の推薦状が上っており各委員会の承認を得て本日理事会で検討したいと思ひます。皆様のご協力を感謝申し上げます。

## ◎幹事報告 - 鈴木正人幹事

・インターアクトクラブ国際理解研修会のお知らせが届いております。12 月 17、18 日の 2 日間天栄村のブリテッシュヒルズで開催予定です。岩元青少年委員長大変ですが宜しくお願い致します。  
・只今回覧中ですが北茨城ロータリークラブより週報が届いております。ご覧下さい。  
・ガバナー月信も届いておりますので皆様のボックスに入れておきました。後程ご覧下さい。

## ◎各委員会報告

### ◇出席委員会 - 富岡小委員長

本日の出席状況は下記の通りです。

### ◇スマイルボックス委員会

- 小熊小委員長  
・地区財団副委員長橋本芳家様の卓



## 君が代

ロータリーの目的

川口登志雄会長

- 今月はロータリー財団月間です -

話を歓迎して。富岡、鈴木 (泰)、岩元、小松崎、山下、高萩、佐藤 (友)、小熊、赤津 (善)、櫛田、松崎、金成、鈴木 (修) 各会員及び渡邊公平バスターガバナー、川口会長、鈴木雅之会長エレクト、鈴木幹事・貴クラブの活躍に感謝して。  
・本日はお世話になります。



橋本 芳家様

東京江戸川ロータリークラブ 金子 栄一様  
・東京江戸川ロータリークラブ金子栄一様の来訪を歓迎して。吉野、鈴木修一郎各会員及び川口会長・誕生祝ありがとうございます。  
荒川 (義)、鈴木 (孝) 各会員  
・前回休んでごめん下さい。  
佐藤 (英)、高田、佐藤 (政)、橋本、嵐各会員及び齊藤副幹事  
・本日早退ごめん下さい。 齊藤副幹事

## ◇親睦活動委員会 - 山下小委員長

親睦活動委員会より今月の誕生者へ誕生祝を差し上げたいと思ひます。荒川義次会員、鈴木孝一会員前の方へどうぞ。おめでとうございます。



## ◇米山記念奨学会委員会 - 佐藤英二小委員長

米山月間の時に米山功労者ということで押田会員が今回第 5 回目、川口会長も功労者となりました。ありがとうございます。来年 6 月までまだありますのであと数名の方をお願い出来ればと思ひます。

どうぞ宜しくお願いします。それでは押田会員、川口会長お渡し致しますので前の方へどうぞ。

## ◎御挨拶



東京江戸川ロータリークラブ 金子 栄一 様

本日参りましたのは先日当クラブで 51 周年行事を行いましたが大勢にご出席戴き誠にありがとうございますという御礼と本年度もこちらで何か出来ないだろうか、お役に立つことはないだろうかとメークアップにお邪魔致しました。その結果いくつかの事が実を結んだようです。また、勿来ロータリークラブさんから来年 3 月に磐城農業高等学校の校舎が落成することについて岡崎南ロータリークラブの方々のご支援を戴いているとお聞き致しました。私は地区でもクラブでも長く青少年の関係を担当しておりました。当クラブでもインターアクト、ロータリーアクトを支援しておりますのでその辺で何かご協力が出来ないか考えました。そこで当クラブの役員会で検討した結果、当クラブで支援しているインターアクトクラブが関東第一高等学校にご協力を戴いて関東第一高等学校はクラブ活動が盛んで野球部もバスバンド部も有名です。校舎落成式にバスバンドで花をそえることは出来ないかとお話を通した所やりたいたいというお返事を戴きました。それでは校長先生にご相談しようとなりその結果が 51 周年に勿来ロータリークラブの皆様がお越しになった時に関東第一高の校長先生から承りましたとお話がありやりましたというムードになりました。そこで理事会で言い出しつべの私が本日メークアップしながらご説明にお邪魔した次第です。皆様のご協力を戴きながらどんな形で進めて行くかご相談に参りました。青少年の健全育成に手を握り合いながら次の世代へ引き継ぐことが大事だと思ひます。3 月に実施出来るように宜しくお願い致します。

## ◎ゲスト卓話



第 2530 地区ロータリー財団委員会 副委員長 橋本 芳家 様  
皆さん、今日は。ロータリー財団は大変複雑で毎年 7 月の始めに 1 日かけて財団の研修会が開催されます。今月も 25 日に財団の研修が東京でございます。それでは資料を見ながら財団の始まりからお話をしたいと思います。

1917 年ジョージア州アトランタの国際大会で 6 人目の R I 会長アーチ・クラフが「ロータリー基金を作り、全世界的な規模で慈善・教育・その他社会奉仕の分野で何か良いことをしようではないか」と提案、同年ミズリー州カンザス・シティーロータリークラブから 26 ドル 50 セントの寄付が始まり、しかし数年間は、クラフの一人芝居のようであった。6

年を経ても基金の残高は 700 ドルに過ぎなかった。

それから 11 年後の 1928 年 5739 ドルに達した時にロータリー財団と名称を改めた。1947 年 1 月 27 日ポールハリスが自宅で亡くなるまで 70 ヶ国 30 万人以上のロータリーアンから 130 万ドル以上の寄付が集まった。アーチ・クラフの言葉  
「金だけではたいしたことは出来ない、個人の奉仕は、金が無ければ無力である。この二つが組み合わせれば文明への天の恵みとなる事が出来る」

## ロータリー財団への寄付

1. 年次基金 (毎年続ける 財団プログラムのための基金として 1 人当たり \$ 150)
2. 恒久基金 (基本財産として元金は使わず収益のみを使う 平均 4% の収益)
3. 使途指定寄付 (ポリオプラス等使い道を指定する)  
A. 年次基金・使途指定基金  
1,000 ドル→ポールハリスフェロー  
1,000 ドル×複数→マルチプルフェロー  
10,000 ドル→メジャードナー  
250,000 ドル→アーチ・クラフ・ソサエティ (財団本部のアーチ・クラフギャラリーに写真が飾られる)  
500,000 ドル→アーチ・クラフ・ソサエティ  
1,000,000 ドル→アーチ・クラフ・ソサエティ財団サークル メンバー (田中作次氏)  
B. 恒久基金  
10,000 ドル→ベネファクター

## グローバル補助金

6 つの重点分野に沿った使い方でロータリー財団の承認が必要

1. 平和と紛争予防・解決
2. 疾病予防と治療
3. 水と衛生設備
4. 母子の保健
5. 基礎教育と識字率向上
6. 経済開発と地域開発  
a. 2 ヶ国以上のクラブが協同提案する  
b. 補助金の下限が 15,000 ドル  
補助金の上限が 200,000 ドル  
c. 1/2 をロータリー財団より補助される  
d. 30% 以上を相手国が出す

## ●グローバル補助金を使った奨学生

・未来の夢計画などの学問を専攻する奨学金 (1 年~4 年)  
地区が 1/2 ロータリー財団が 1/2

## ●ロータリー平和フェローシップ

紛争解決と平和に関する国際問題について研究するための学生に対する奨学金  
国際基督教大学 (日本)・クイーンズランド大学 (オーストラリア)・ブラッドフォード大学 (英国)・デューク大学・ノースカロライナ大学・チャペルヒル大学 (英国) ロータリー財団 100%

## ●ポリオプラスの予防

ロータリー財団 100%

## 出席状況

正会員数 48 名  
本日の出席率 79.16%

本日出席会員数 38 名  
修正出席率 83.33%